

取扱説明書 NS-AH592VC

220 万画素

AHD スタンダードドームカメラ

屋内用



目次

目次	2
1. 製品構成	3
2. 各部名称と機能	3
3. 設定画面	4
3-1 画面操作	4
3-2 メニュー	4
①LENS	6
②EXPOSURE	6
③BACKLIGHT	8
④WHITE BAL	10
⑤DAY&NIGHT	11
⑥NR	12
⑦SPECIAL	13
⑧ADJUST	17
⑨EXIT	18
※天井や壁面に取り付ける前にお読みください。	19

1. 製品構成

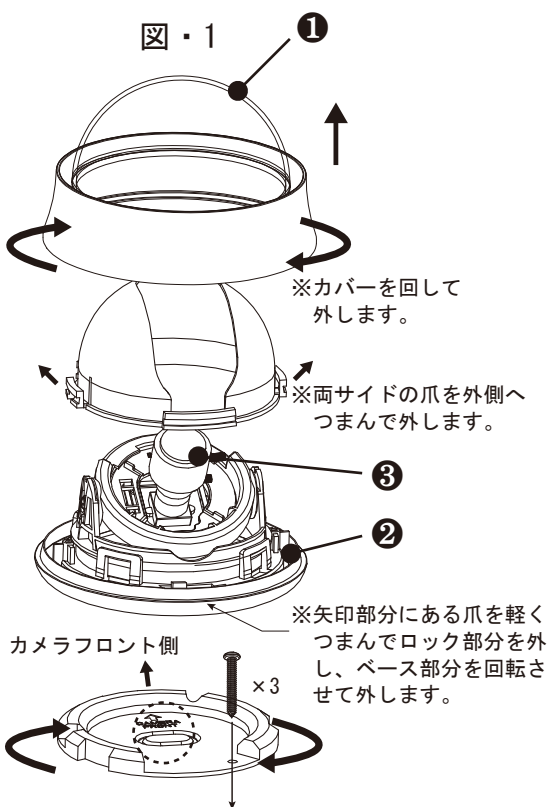
・カメラ本体

・説明書(本書)

・電源アダプターDC12V/1A

・取付用ネジ/アンカー

2. 各部名称と機能



※外したベースをネジで取付面に固定します。
ベースを固定してから、上記の順でカメラを取り付けます。
ベースには方向がありますので、ベースの表示向きにご注意ください。

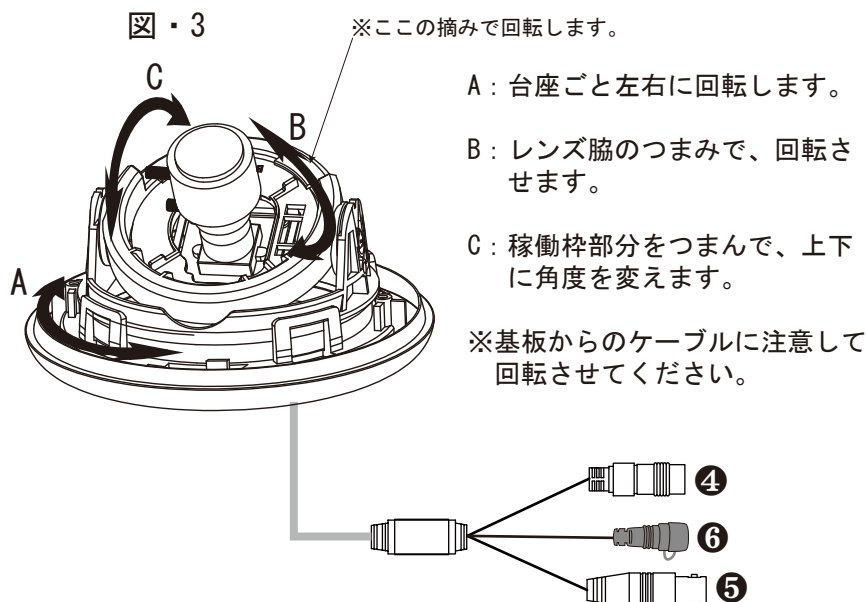
詳しい方法は、P19をご覧ください。

図・2

※ドームカバー盤は外れますので、図・1を参照し外してください。

・フォーカス調整部 (N-F) --- フォーカス (ピント) 調整を行います。

・ズーム調整部 (T-W) ----- 画角調整を行います。
T (ズーム) 側に設定します。
W (広角) 側に設定します。



①カバー

②カメラ部本体

カメラの向きを調整します。可動域は上記表示となります。

③レンズと画角調整部

レンズ下部に調整ダイヤルがあります。必ず映像を見ながらダイヤルを回して調整してください。

フォーカス調整: レンズのピントを調整します。

ズーム調整: ズームを調整します。

④電源端子

電源アダプターを接続します。

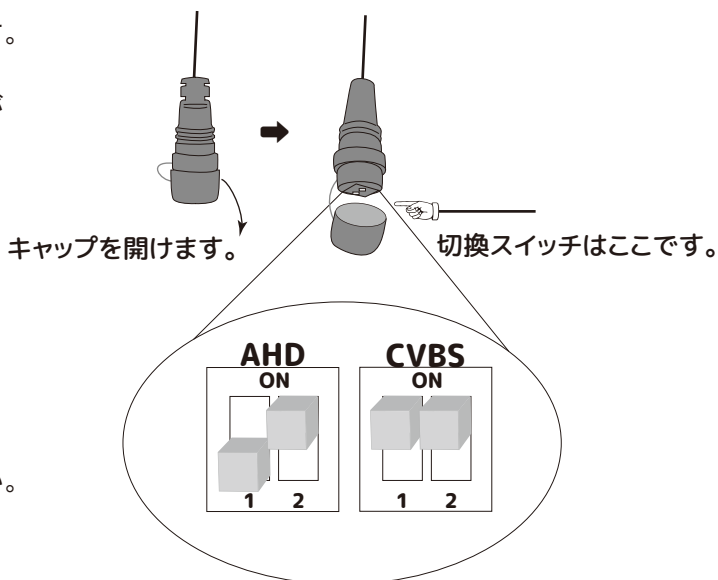
⑤映像端子

AHD信号を出力します。

⑥切替スイッチ(右図参照)

AHD信号とアナログ信号を切替えます。

※アナログ信号でご使用の場合は、CVBSに切替えてください。



3. 設定画面

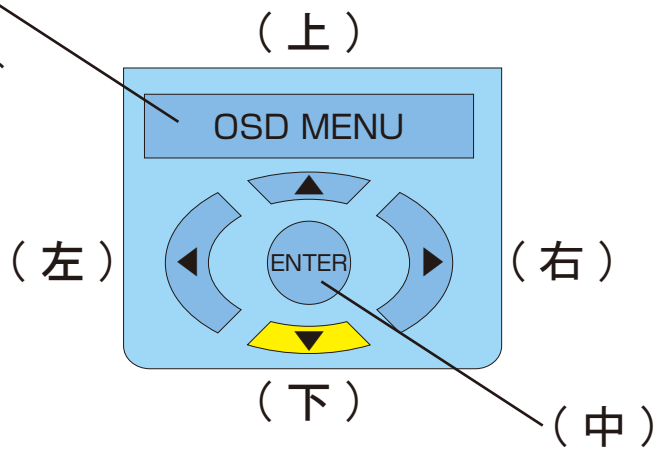
3-1画面操作

メニュー画面の設定は、別売AHD専用DVRのOSDメニューを使用します。
操作方法は、DVRの説明書をご覧ください。

中ボタン	↵決定・次頁切換
上ボタン	カーソルが上に移動
下ボタン	カーソルが下に移動
左ボタン	カーソルが左へ移動 / 数値・選択変更
右ボタン	カーソルが右へ移動 / 数値・選択変更

メニューの表示（中）

※「OSD MENU」で
表示されない場合は、
アイリス（+）、
もしくは自動（+）を
選択してください。



※「OSD MENU」で
表示されない場合は、
アイリス（+）、
もしくは自動（+）を
選択してください。

3. 設定画面
3-2メニュー

MAIN MENU			
①	▶ LENS	MANUAL	----- 6
②	EXPOSURE	↵	----- 6
③	BACKLIGHT	OFF	----- 8
④	WHITE BAL	ATW	----- 10
⑤	DAY&NIGHT	COLOR	----- 11
⑥	NR	↵	----- 12
⑦	SPECIAL	↵	----- 13
⑧	ADJUST	↵	----- 17
⑨	EXIT	SAVE & END↵	----- 18

MAIN MENU		
MAIN MENU		
①	▶ LENS	MANUAL
②	EXPOSURE	↵
③	BACKLIGHT	OFF
④	WHITE BAL	ATW
⑤	DAY&NIGHT	COLOR
⑥	NR	↵
⑦	SPECIAL	↵
⑧	ADJUST	↵
⑨	EXIT	SAVE & END↵

「MANUAL」
↵
「OFF」⇒「BLC↵」⇒「HSBLC↵」
「ATW」⇒「AWC⇒SET↵」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL↵」⇒「AWB」
「COLOR」⇒「B/W↵」⇒「EXT↵」⇒「AUTO↵」
↵
↵
↵
「SAVE & END↵」⇒「RESET↵」⇒「NOT SAVE↵」

①LENS

「MANUAL」 通常マニュアルで使します

「DC」

DC LENS MOOD		
1.	▶MODE	INDOOR
2.	IRIS SPEED	---8
3.	RETURN	RET

「INDOOR」⇔「OUTDOOR」
「0 ~ 15」
「RET」（前の設定画面に戻る） ⇔ 「SAVE&END」（保存して終了）

②EXPOSURE

設置した場所の光量が多い少ないによって映像が正常に映らず、設定を変更する必要がある場合に選択します。映像の明暗が極端な場合は、シャッター速度を変更してください。

※設定では、昼夜問わず補正を行いますので、実際の光量の状態で設定を行ってください。

EXPOSURE		
1.	▶SHUTTER	AUTO
2.	AGC	---14
3.	SENS-UP	AUTO
4.	BRIGHTNESS	---40
5.	D-WDR	OFF
6.	DEFOG	OFF
7.	RETURN	RET

「AUTO」⇔「1/30」⇔「1/60」⇔「FLK」⇔「1/240」⇔「1/480」⇔「1/1000」⇔「1/2000」⇔「1/5000」⇔「1/10000」⇔「1/50000」⇔「x2」⇔「x4」⇔「x6」⇔「x8」⇔「x10」⇔「x15」⇔「x20」⇔「x25」⇔「x30」
「（暗）0 ~ 15（明）」
「AUTO」⇔「OFF」
「（暗）1 ~ 100（明）」
「OFF」⇔「ON」⇔「AUTO」
「OFF」⇔「AUTO」

1. SHUTTER

シャッター速度は、「AUTO」のまま使用してください。それでも対応できない環境下の場合は、速度を「1/30 ~ X30」より選択してください。50Hz 地域での蛍光灯下使用時は、「FLK」を選択します。フリッカ（チラツキ）を軽減します。

2. AGC

Automatic Gain Control の略、数値を上げることによって明るくなりますが、ノイズも増えます。映像を確認しながら、必要な場合のみ設定します。

3. SENS-UP

低照度時の感度を上げ、映像を明るくします。ノイズやゴースト（動体の残像）が強くなるため、映像を確認しながら、設定してください。

SENS-UP (AUTO)		
	▶SENS-UP	x2
	RETURN	RET

「x2」⇔「x4」⇔「x6」⇔「x8」⇔「x10」⇔「x15」⇔「x20」⇔「x25」⇔「x30」⇔「x2」

4. BRIGHTNESS

映像の輝度を設定します。輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

5. D-WDR

修正が必要な場合、逆光時の明暗差を少なくする補正を映像を確認しながら「LEVEL（手動）」で設定します。

D-WDR (ON)		
	▶LEVEL	---2
	RETURN	RET

「（暗）0 ~ 8（明）」

MAIN MENU

②EXPOSURE

6. DEFOG

霧や激しい雨等で霞んだ映像を緑枠内のみ補正します。（屋内用カメラのため屋外の設置はできません。）

DFFOG (AUTO↵)	
⑦ ▶POS/SIZE ↵	
⑧ GRADATION ---0	
⑨ DEFAULT ↵	
RETURN RET↵	

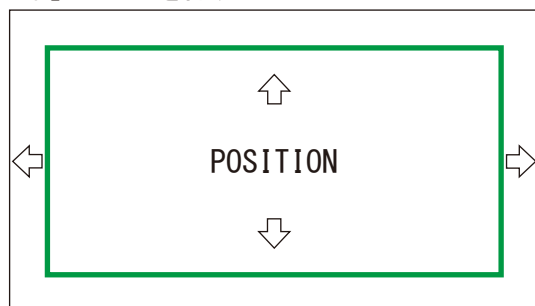
下図参照

「(高)0～2(低)」コントラストの設定

「中」ボタンを押して⑦⑧を初期に戻す

⑦「POS/SIZE」

「中」ボタンを押す



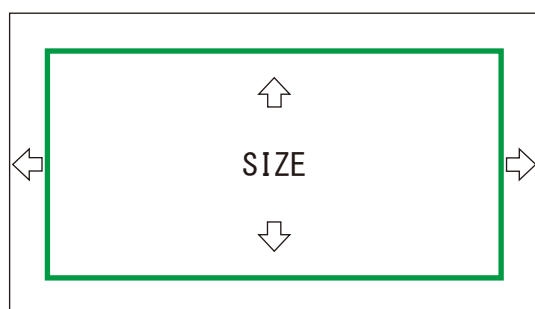
(上) 緑枠が上に移動

(下) 緑枠が下に移動

(右) 緑枠が右に移動

(左) 緑枠が左に移動

「中」ボタンを押す ↵



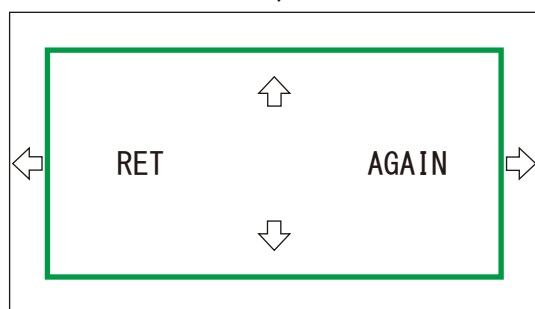
(上) 緑枠が下から上に縮む

(下) 緑枠が下に伸びる

(右) 緑枠が右側が右に伸びる

(左) 緑枠が右から左に縮む

「中」ボタンを押す ↵



(左右)「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

(左右)「RET」点滅⇒「中」ボタンで「DEFOG」設定画面に戻る

7. RETURN

緑の枠内は、DEFOG 設定中



緑の枠外は、DEFOG 未設定

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇨「BLC」⇨「HSBLC」

設定した範囲の逆光補正をします。変更の必要がなければ「OFF」のまま使用してください。

「BLC」:

逆光の強い場所で撮影する場合に被写体が暗く映ってしまう現象を補正し、鮮明度を改善します。

BLC	
1. ▶LEVEL	MIDDLE
2. AREA	⇨
3. DEFAULT	⇨
4. RETURN	RET⇨



BLC が OFF の場合



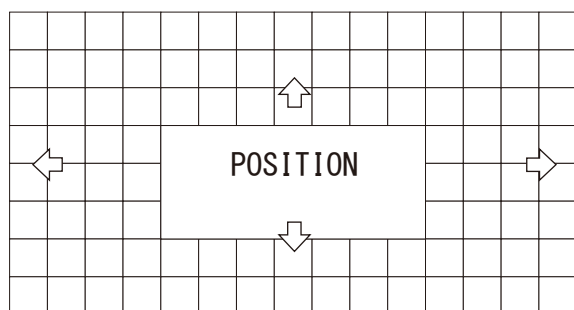
BLC が ON の場合

1. LEVEL

「MIDDLE」⇨「HIGH」⇨「LOW」より映像を見ながら設定します。

2. AREA

白いマス（ブロック）の大きさを変更したり、位置を変更します。



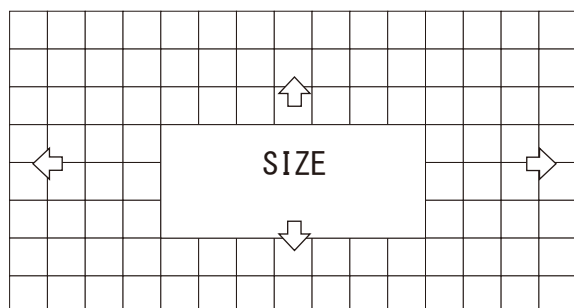
（上）1 ブロック 1 段分毎、上に移動

（下）1 ブロック 1 段分毎、下に移動

（右）1 ブロック 1 列分毎、右に移動

（左）1 ブロック 1 列分毎、左に移動

「中」ボタンを押す ⇨



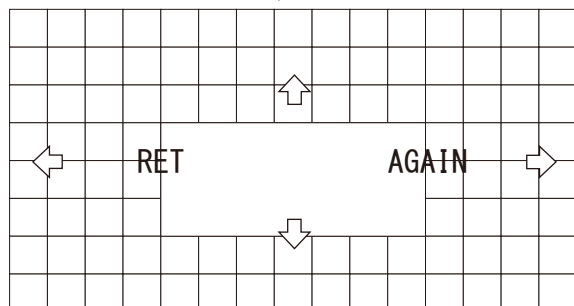
（上）1 ブロック 1 段分毎、下から上に縮む

（下）1 ブロック 1 段分毎、下に伸びる

（右）1 ブロック 1 列分毎、右側が右に伸びる

（左）1 ブロック 1 列分毎、右から左に縮む

「中」ボタンを押す ⇨



（左右）「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

（左右）「RET」点滅⇒「中」ボタンで「BLC」設定画面に戻る

3. DEFAULT

「中」ボタンを押して「BLC」設定を初期に戻します。

4. RETURN

MAIN MENU

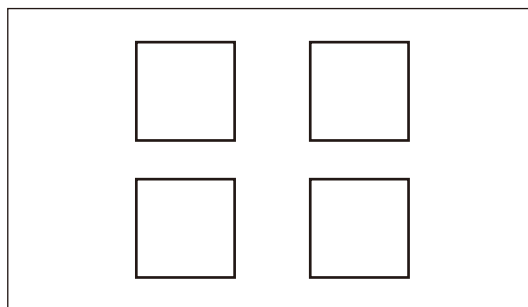
③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」

「HSBLC」:

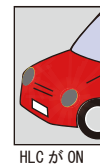
極端に明るい場所にマスクをかけて、暗い場所を鮮明に撮影することができます。

(暗所撮影時のライトの灯りが明る過ぎる場合等)

HSBLC	
1. SELECT	AREA1
2. DISPLAY	ON
3. BLACK MASK	ON
4. LEVEL	---20
5. MODE	NIGHT
6. DEFAULT	
7. RETURN	RET



HLC が OFF



HLC が ON

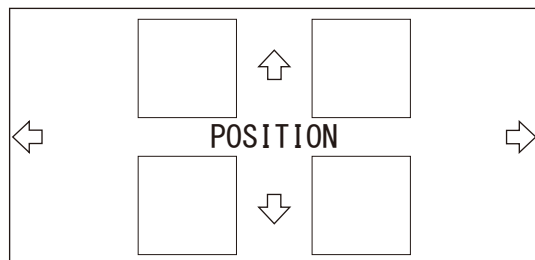
1. SELECT

エリア「AREA1」⇒「AREA2」⇒「AREA3」⇒「AREA4」を選択します。選択中のエリアは点滅します。

2. DISPLAY

「ON」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。(下図参照)

「OFF」: 「1. SELECT」で選択中のエリアが消えます。



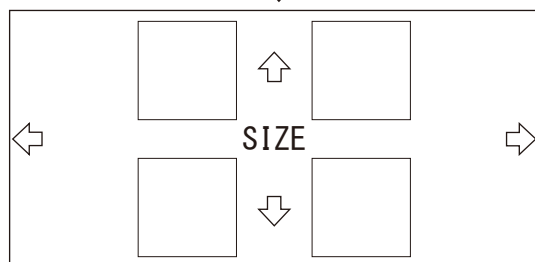
(上) 選択中のエリアが、上に移動

(下) 選択中のエリアが、下に移動

(右) 選択中のエリアが、右に移動

(左) 選択中のエリアが、左に移動

「中」ボタンを押す



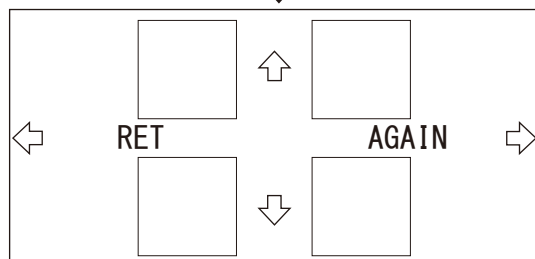
(上) 選択中のエリアが、下から上に縮む

(下) 選択中のエリアが、下に伸びる

(右) 選択中のエリアが、右側が右に伸びる

(左) 選択中のエリアが、右から左に縮む

「中」ボタンを押す



(左右) 「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

(左右) 「RET」点滅⇒「中」ボタンで「HSBLC」設定画面に戻る

3. BLACK MASK

「ON」: BLACK MASK をする場合は「ON」にします。

「OFF」: 選択すると BLACK MASK が消えます。

4. LEVEL

「(大)0 ~ 100(小)」: BLACK MASK の大きさを変更できます。

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」
「HSBLC」

5. MODE

「NIGHT」: 周辺が暗い時のライトの灯り等に BLACK MASK をします。

④

NIGHT MODE	
▶ AGC LEVEL	---48
RETURN	RET

「(弱)0 ~ 255(強)」弱い灯り、強い灯りに対しての BLACK MASK 設定

「ALL DAY」: 一日中 BLACK MASK をします。

6. DEFAULT

「中」ボタンを押して「HSBLC」の設定を初期に戻します。

7. RETURN

④WHITE BAL : 「ATW」⇒「AWC⇒SET」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL」⇒「AWB」

白い被写体を撮影した時に、白く映るよう調整する機能です。

「ATW」:

変更する必要がなければそのまま使用します。

光源(太陽など)による白色を基準とした色の変化がある場合、下記の設定をします。

「AWC⇒SET」:

「中」ボタンを押した瞬間の色味(白色)を基準とします。

光源が一定の環境下でのみ使用し、設置場所に応じて選択します。

「INDOOR」:

屋内用に自動で設定されます。

「OUTDOOR」:

屋外用に自動で設定されます。(屋内専用のカメラのため使用しません。)

「MANUAL」:

1.

MANUAL WB	
▶ BLUE	---50
2. RED	---50
3. RETURN	RET

1. BLUE } 屋内 / 屋外設定でも補正しきれない色味の場合「(弱)0 ~ 100(強)」の数値で青味、赤味を調整します。
2. RED }

3. RETURN

「AWB」:

「ATW」と同様の機能です。「ATW」での補正が合わない場合のみ選択してください。

※通常「ATW」で使用してください。

MAIN MENU

⑤ DAY&NIGHT : 「EXT」⇒「AUTO」⇒「COLOR」⇒「B/W」

※設置環境に合わせて設定してください。

「EXT」

D&N EXT		
1.	▶ D⇒N (DELAY)	---2
2.	N⇒D (DELAY)	---2
3.	RETURN	RET

1. D⇒N (DELAY)

DAY から NIGHT に切り換る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

2. N⇒D (DELAY)

NIGHT から DAY に切り換る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

3. RETURN

「AUTO」

D&N AUTO		
1.	▶ D⇒N (AGC)	---80
2.	D⇒N (DELAY)	---2
3.	N⇒D (AGC)	---35
4.	N⇒D (DELAY)	---2
5.	RETURN	RET

1. D⇒N (AGC) : 「1 ~ 255」

2. D⇒N (DELAY) : 「0 ~ 60」

3. N⇒D (AGC) : 「1 ~ 255」

4. N⇒D (DELAY) : 「0 ~ 60」

「COLOR」 ※このままご使用ください。

昼モード (カラー) の状態に固定します。

「B/W」

夜モード (白黒) の状態に固定します。

B/W		
1.	▶ BURST	OFF
2.	IR SMART	OFF
3.	RETURN	RET

1. BURST

「OFF」

「ON」: 低照度撮影時に色信号を同期するためにバースト信号を出力します。

2. IR SMART

「OFF」

「ON」

IR SMART (B/W)		
㉞	▶ LEVEL	---3
㉟	AREA	
㊱	RETURN	RET

㉞ LEVEL : 「(広)0 ~ 15(狭)」

㉟ AREA : 範囲設定は、P8 「BACKLIGHT」→「BLC」→「AREA」を参照してください。
※DEFAULT 機能は、ありません。

㊱ RET : 一つ前の設定画面に戻る / 「SAVE&END」: 保存して終了

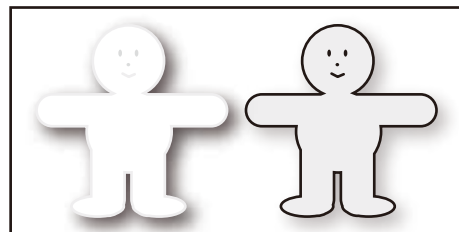
3. RETURN

「RET」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」: 保存して終了

IR SMART (スマート IR 機能)

夜間、赤外線 LED を使用した場合、
その反射などで画像が見にくくなるのを補正



OFF 時

ON 時

MAIN MENU

⑥NR :

画面上のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション機能です。

NR	
1. ▶2DNR	MIDDLE
2. 3DNR	LOW
3. RETURN	RET↵

1. 2DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

※ノイズ補正が有効である場合、明るさが低減することもあるので、画面を見ながら調整してください。

2. 3DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

3. RETURN

⑦SPECIAL :

カメラの名前設定、言語設定等を行います。

SPECIAL	
1. ▶CAM TITLE	OFF
2. D-EFFECT	↵
3. MOTION	OFF
4. PRIVACE	OFF
5. LANGUAGE	ENG↵
6. DEFECT	↵
7. RS485	↵
8. RETURN	RET↵

1. CAM TITLE

「OFF」

「ON↵」

CAM TITLE															
0123456789															
ABCDEFGHIJK															
LMNOPQRSTU															
VWXYZ▶→←↑↓()															
— — _ ■ / = & : ~ , .															
←→CLR POS END															

個々のカメラに名前を付けることができます。

左右にカーソルを移動し、決定は「中」ボタンを押します。

[CLR]→「中」ボタン：入力した文字を全て消去します。

[POS]→「中」ボタン：カメラタイトルの画面上の位置を決める画面に切り換えます。上下左右に動かし位置を決めます。
もう一度「中」ボタンを押すと前頁に戻ります。

[END]→「中」ボタン：「SPECIAL」の画面に戻ります。

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

2. D-EFFECT

映像を静止画にしたり、上下左右反転します。

D-EFFECT		
⑦	▶ FREEZE	OFF
①	MIRROR	OFF
②	NEG. IMAGE	OFF
③	RETURN	RET↵

「OFF」⇄「ON」

「OFF」⇄「MIRROR」⇄「V-FLIP」⇄「ROTATE」

「OFF」⇄「ON」

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

⑦ FREEZE

「ON」を選択した瞬間の映像を静止画にします。「OFF」で解除します。

① MIRROR

OFF	MIRROR	V-FLIP	ROTATE
正位置	垂直反転	水平反転	垂直水平反転

② NEG. IMAGE

「ON」に設定すると、ネガフィルムの様に被写体の明暗や色が反転した画像になります。

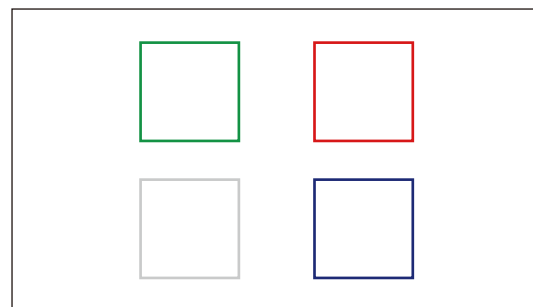
3. MOTION

モーションの設定をします。動体検知した時に画面上に「MOTION DETECTED」と、モザイク等を表示してお知らせします。

「OFF」

「ON↵」

MOTION	
⑦	▶ SELECT AREA1
①	DISPLAY ON↵
②	SENSITIVITY ---64
③	COLOR GREEN
④	TRANS 1.00
⑤	ALARM ↵
⑥	DEFAULT ↵
⑦	RETURN RET↵



⑦ SELECT

エリア「AREA1」⇄「AREA2」⇄「AREA3」⇄「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。

① DISPLAY

「ON↵」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

(設定方法は、P9「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」を参照してください。)

「OFF」: 「⑦ SELECT」で選択中のエリアが消えます。

② SENSITIVITY

動体検知の感度を「(弱)0 ~ 100(強)」より設定します。

※「AREA1 と AREA2」、「AREA3 と AREA4」は、連動して同じ数値に設定されます。

③ COLOR

「GREEN」⇄「BLUE」⇄「WHITE」⇄「RED」の4色からモザイクの色を変更します。

④ TRANS

「1.00(100%)」⇄「0.75(75%)」⇄「0.25(25%)」⇄「0.00(0%)」モザイクの透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

3. MOTION

㊦ ALARM

ALARM	
a) ▶VIEW TYPE	ALL
b) OSD VIEW	ON
c) ALARM OUT.	ON
d) TIME	---3
e) RETURN	RET↵

「OFF」⇔「BLOCK」⇔「OUTLINE」⇔「ALL」

モーション反応を「ブロックで表示」、「外枠線で表示」、「両方で表示」を選択

「ON」⇔「OFF」: 「MOTION DETECTED」文字の表示・非表示

このままご使用ください。

「0 ~ 15」: 動体検知後の「MOTION DETECTED」文字の表示時間（秒）

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

㊧ DEFAULT

「3. MOTION」の設定を初期に戻します。

㊨ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

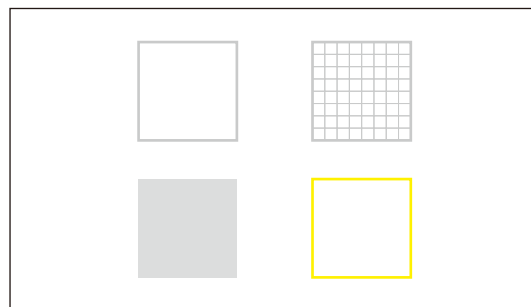
4. PRIVACY

画面上の任意の場所をマスキングして見えないように設定することができます。

「OFF」

「ON↵」

PRIVACY	
㊦ ▶SELECT	AREA1
㊧ DISPLAY	COLOR↵
㊨ COLOR	WHITE
㊩ TRANS.	1.00
㊪ DEFAULT	↵
㊫ RETURN	RET↵



㊦ SELECT

エリア「AREA1」⇔「AREA2」⇔「AREA3」⇔「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。（上右図参照）

㊧ DISPLAY

「OFF」: ㊦ SELECT で選択中のエリアが消えます。

「COLOR↵」(べた塗り) ⇔ 「MOSAIC」(モザイク) ⇔ 「INV.↵」(ネガ):

上記3パターンから選択し、「中」ボタンを押すと、選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

（設定方法は、P9「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」を参照してください。）

㊨ COLOR

「WHITE(白)」 「BLACK(黒)」 「RED(赤)」 「BLUE(青)」 「YELLOW(黄)」 「GREEN(緑)」 「CYAN(シアン)」 「USER(濃緑)」

上記の8パターンから色を選択します。

㊩ TRANS.

「0.25(25%)」⇔「0.50(50%)」⇔「0.75(75%)」⇔「1.00(100%)」

上記の4パターンから「㊨ COLOR」を選択した場合の透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

㊪ DEFAULT

「4. PRIVACY」の設定を初期に戻します。

㊫ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

MAIN MENU

⑦SPECIAL

5. LANGUAGE

数か国の言語を選択できます。

※本書は、初期値の英語を元に作成しております。

※他言語に変わり、わからなくなった場合の変更方法※

①設定中の場合、最初のメニュー画面まで戻ります。

(一番下段までカーソルを下げ、「中」ボタンを押します。)

②MAIN MENUが表示されます。

③MAIN MENUの7番までカーソルを移動します。

④リモコンの「中」ボタンを押します。

⑤SPECIALが表示されます。

⑥SPECIALの5番までカーソルを移動します。

⑦リモコンの左右ボタンどちらかを動かし、「ENG↵」でリモコンの「中」ボタンを押します。

⑧最後に一番下のRETURNより「SAVE&END↵」を選択し、リモコンの「中」ボタンを押して保存します。

6. DEFECT

ドット落ちを修正する機能です。通常は初期のまま使用します。

DEFECT		
ア	▶LIVE DPC	ON↵
イ	WHITE DPC	ON↵
ウ	BLACK DPC	OFF
エ	RETURN	RET↵

ア LIVE DPC

「OFF」

「ON↵」: 画面上の赤い点等を修正します。

LIVE DPC		
a)	▶AGC LEVEL	---16
b)	LEVEL	---16
c)	RETURN	RET↵

「0 ~ 255」より選択(数値が大きいと「点」がより強調される)

「0 ~ 100」より選択(数値が大きいほど、修正効果も大きい)

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

イ WHITE DPC

「OFF」

「ON↵」: 画面上の赤い点等を修正します。

WHITE DPC		
a)	▶POS/SIZE	↵
b)	START	↵
c)	DPC VIEW	OFF
d)	LEVEL	---15
e)	AGC	---14
f)	SENS-UP	x8
g)	RETURN	RET↵

修正する範囲を設定

※設定方法は、P7「EXPOSURE」→「DEFOG」→「POS/SIZE」を参照してください。

(画面いっぱいにピンクの枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。)

リモコンの「中」ボタン→「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」→「中」ボタン
→「POS/SIZEで設定した枠内」の修正を始める

「ON」: 修正済の「点」を表示
映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ~ 100」より選択(数値が大きいほど修正効果も大きい)

「0 ~ 14」より選択(数値が大きいほど白や赤の「点」が、より強調される)

「x2 ~ x30」より選択(数値が大きいほど映像の明るさがアップし、白点を修正)

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

「RET↵」(前の設定画面に戻る)

※ 「SAVE&END↵」(保存して終了)

MAIN MENU

⑦SPECIAL

6. DEFECT

Ⓢ BLACK DPC

「OFF」

「ON↵」：画面上の黒い点を修正します。

※黒い点を修正する場合は、レンズを遮らなく、白い壁に向かって修正してください。

BLACK DPC		
a)	▶ POS/SIZE	↵
b)	START	↵
c)	DPC VIEW	OFF
d)	LEVEL	---100
e)	RETURN	RET↵

修正位置や範囲を設定

※設定方法は、P7「EXPOSURE」→「DEFOG」→「POS/SIZE」を参照してください。

（画面いっぱいにピンクの枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。）

リモコンの「中」ボタン→「PRESS ENTER」→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始める

「ON」：修正済の「点」を表示（何も無い場合は真っ黒な画面）
映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ～ 100」より選択（数値が大きいほど修正効果も大きい）

Ⓡ RETURN

7. RS485

レコーダーやコントローラーと、信号線で有線接続できるカメラに限る機能です。

※信号線の無いカメラでは、この機能は使用できません。

RS485		
㉞	▶ CAM ID	---0
㉟	ID DISPLAY	OFF
Ⓢ	BAUDRATE	38400
Ⓡ	RETURN	RET↵

㉞ CAM ID

「0 ～ 255」の番号より、カメラ ID を付けることができます。

㉟ ID DISPLAY

「OFF」

「ON↵」：画面右上に表示される「CAM. 000」の位置をリモコンの上下左右移動で変更できます。「中」ボタンで戻ります。

Ⓢ BAUDRATE

カメラを操作するコントローラー等のボーレートを「2400・4800・9600・19200・38400」より選択します。

Ⓡ RETURN

8. RETURN

MAIN MENU

⑧ADJUST

ADJUST	
1. ▶ SHARPNESS	AUTO↵
2. MONITOR	LCD↵
3. LSC	OFF
4. VIDEO. OUT	NTSC
5. RETURN	RET↵

1. SHARPNESS

「OFF」

「AUTO↵」

SHARPNESS	
㉞ ▶ LEVEL	---5
㉟ START AGC	---96
㊱ END AGC	---192
㊲ RETURN	RET↵

㉞ LEVEL

「(弱)0 ~ 10(強)」数値が大きいほど輪郭を強調します。

㉟ START AGC

オートゲインコントロールを開始します。設定した NR (Noise Reduction) 数値 > 設定した START AGC 値の時、オートゲインコントロールを開始します。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

㊱ END AGC

オートゲインコントロールを終わります。設定した NR (Noise Reduction) 数値 < 設定した END AGC 値の時、オートゲインコントロールが終わります。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

㊲ RETURN

2. MONITOR

「LCD↵」: 映像を立体的に見せるよう明暗を強調します。

LCD	
㉞ ▶ GAMMA	0.45
㉟ BLUE GAIN	---50
㊱ RED GAIN	---50
㊲ RETURN	RET↵

「USER≧(明)0.45 ~ 1.00(暗)」0.05 ピッチで明るさの調整をします。

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

「CRT↵」

CRT	
㉞ ▶ BLUE GAIN	---50
㉟ RED GAIN	---50
㊱ RETURN	RET↵

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

MAIN MENU

⑧ADJUST

3. LSC

「OFF」⇄「ON」 初期設定のままご使用ください。

4. VIDEO OUT

「NTSC」⇄「PAL」 必ず「NTSC」でご使用ください。「PAL」にするとモニターによっては何も表示されず戻せなくなります。

5. RETURN

⑨EXIT

「SAVE&END」：設定内容を保存して終了します。

「RESET」：全ての設定を初期値に戻します。

※言語は戻りません。言語を英語に戻す方法は、SPECIAL→LANGUAGE のページをご覧ください。

「NOT SAVE」：設定内容を保存しないで終了します。

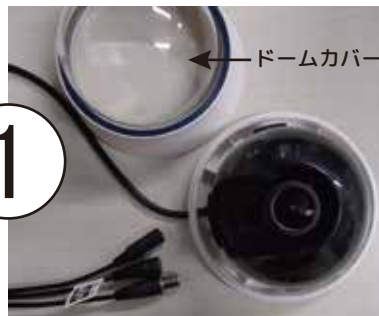
※それぞれの項目で保存した場合は、すでに保存されています。保存したくない場合は、設定を元に戻すか、リセットをして初期値に戻してください。

※天井や壁面に取り付ける前にお読みください。



ドームカメラ

1

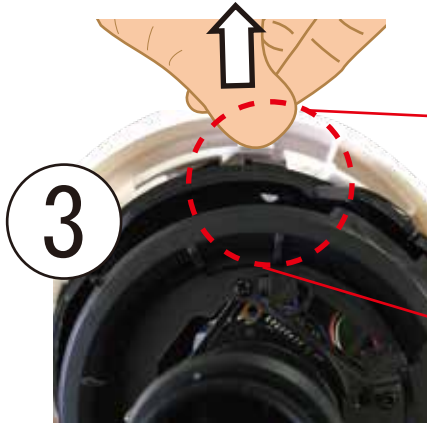


①反時計回りに回して、ドームカバーを開けます。

2



②黒いカバーを開けます。
(柔らかい部分を押し
引っ張り上げます。)



③白い爪の部分を指で外側 (矢印
の方向) へ押したまま、④へ進み
ます。



④レンズ側の白い爪を押しながら、
底面の黒い部分の溝に指を入れて、
反時計回りに回し、底面を
外します。



外した状態



⑤外した底面を設置場所に取り付
めます。
(三か所ビス止めします。)

6

⑥設置面に取り付けた底面と、カメラ部を取り付けます。ケーブルが「CAMERA FRONT」の反対側になるように合わせ、白い部分を持って、時計回りにカチッというまで回してください。レンズ調整などが終わりましたら、黒いカバー、ドームカバーの順番で元に戻してください。